

# (仮称)中央図書館をつくろう ワークショップ

## (1)ワークショップの実施

目次:

- ・ワークショップの実施 …1
- ・ワークショップでのアイデア…2
- ・参加者の声 …5

### ①概要

令和10年度～11年度(2028年度～2029年度)に開設予定の(仮称)中央図書館の整備に向け、参加者同士で(仮称)中央図書館の活用アイデアを出しあい、市が示したレイアウトのモデルプランをもとに、どのような機能配置が望ましいか意見交換しました。

### ②ワークショップの実施会場

ワークショップは市内3会場・同内容で実施しました。

#### 千里文化センター「コラボ」

【日時】令和6年(2024年)1月20日(土曜) 10:30～12:30 【参加者】14人

#### 庄内コラボセンター「ショコラ」

【日時】令和6年(2024年)1月21日(日曜) 10:30～12:30 【参加者】11人

#### 岡町図書館

【日時】令和6年(2024年)1月27日(土曜) 10:30～12:30 【参加者】21人

### ③実施状況

公募により小学生から70歳代まで、46人の方にご参加いただき、3会場・9グループで実施。グループごとの取組み内容は、代表者の方に発表いただきました。

#### ●千里文化センター「コラボ」



#### ●庄内コラボセンター「ショコラ」



#### ●岡町図書館



## ワークショップでのアイデア

### (1) ワークショップの進行とテーマ

ワークショップは大きく3つのステップで実施し、皆さまから多くのアイデアをいただきました。

10:30	(5分)	開会・挨拶
10:35	(5分)	(仮称)中央図書館の経過説明・ワークショップの目的
10:40	(10分)	ステップ1 「わたし」カードの作成と自己紹介 ・ご自身の「好きなこと・趣味」をカードに記入し、自己紹介を行う
10:50	(25分)	ステップ2 (仮称)中央図書館へのアイデア出し ・下記の3つの観点から、(仮称)中央図書館へのアイデア出しを行う -(仮称)中央図書館での過ごし方(わたし) -(仮称)中央図書館として必要なこと・もの(おおやけ) -「好きなこと・趣味」からの使い方
11:15	(10分)	第一優先候補地におけるモデルプランの位置づけ説明・図面配布
11:25	(40分)	ステップ3 アイデアから機能配置を考え、さらにアイデアを広げる ・モデルプランを用い、ステップ2で得られたアイデアをもとに機能配置を考え、さらにアイデアを広げる ・ステップ1で作成した「わたし」カードを自分が過ごしたいスペースに置く
12:05	(5分)	休憩
12:10	(15分)	グループごとに本日のまとめ・発表
12:25	(5分)	閉会

### (2) ステップ2 (仮称)中央図書館へのアイデア出し

ステップ1自己紹介のあと、ステップ2での主なアイデアは下記のとおりでした。

#### 千里文化センター「コラボ」でのアイデア

##### ○3つの観点を見ると、下記に関連したアイデアがありました

過ごし方(わたし):くつろぎ、自分らしく過ごす、子どもと過ごす、視覚障害者の視点等に関連したアイデア  
必要なこと・もの(おおやけ):専門性・地域を支える、多文化・多言語、調べる等に関連したアイデア  
「好きなこと・趣味」からの使い方:発信・きっかけづくりや新しい出会い、集まること等に関連したアイデア

##### ○下記のような具体的なアイデアがありました

- ・ 読む: 選んだ書籍をゆっくり読む/一人で読んで楽しむ/専門書を読みたい/デジタルコンテンツの充実
- ・ 調べる: 市の全図書館の情報を教えてもらう/近隣の社会資源とのつながり(阪大や民博等)
- ・ 学ぶ: 駅近での自習スペース/専門的な勉強スペース/市の文化・歴史・産業を学ぶ/知的好奇心の刺激
- ・ 多文化・多言語: 多文化共生の拠点/多言語の本/外国人の日本語学習/外国の絵本の読み聞かせ
- ・ 子育て: 子どもも親も過ごしやすい/おむつ替えスペース・授乳室/飲み物を飲みながら読む/一時預かり
- ・ 聞く・見る・支える: 視覚障害者用福祉機能/高齢者にわかりやすい案内/音楽を楽しむ/感性を育める工夫
- ・ 発信・きっかけづくり・出会い: 知らない本を発見する/テーマ展示/文化芸術センター・豊島公園とのコラボ
- ・ くつろぎ: 外の景色が見える/花や緑がある/ゆるやかに「静」と「にぎやかさ」がつながる/大人の本選び
- ・ 集いの場: 話し合いの場/オープンスペースでのコンサートや討論会/絵本の原画展できる設備
- ・ 専門性・地域を支える: 図書館を運営する人を支える/協働できるスタッフ/市民とのつながり 等

### 庄内コラボセンター「ショコラ」でのアイデア

#### ○3つの観点を見ると、下記に関連したアイデアがありました

すごし方(わたし):くつろぎ、本や人とのつながり、学ぶ、はたらく、きっかけ・出会い等に関連したアイデア  
必要なこと・もの(おおやけ):相談する、調べる、バリアフリー、中心的機能等に関連したアイデア  
「好きなこと・趣味」からの使い方:交流、発表等に関連したアイデア

#### ○下記のような具体的なアイデアがありました

- 借りる、読む:静かに読む/図書館員のおすすめ本やレビュー/個室/読み聞かせスペースに本が多い
- 相談する、調べる:郷土資料/お困りごと相談窓口/行政手続きをつなぐ/図書館・美術館・博物館とコラボ
- はたらく、学ぶ:仕事に関連する資料やデータベース/ICT設備・ワークスペース/夜まで使える自習スペース
- バリアフリー、支える:情報保障/大人への音読/来館できない人への対応/トイレ・エレベータ・階段の配慮
- 発表・発信:講演会/絵本などのプレゼン/本のレビューの共有/壁に絵を描くスペース
- きっかけ・出会い・つながる:本との出会い/カフェの充実やリサイクル市/話をするスペース
- くつろぎ:休日にリラックスする場所/親子で本に親しめる空間/畳でくつろぐ/寝転がれる/足湯
- 交流・イベント・集まる:本からのネットワーク/海外、趣味、長寿の交流/イベント/読書会/子どもエリア
- 中心的機能:他館と連携したレファレンス/蔵書の質・量/豊中らしい蔵書/使いやすさ 等

### 岡町図書館でのアイデア

#### ○3つの観点を見ると、下記に関連したアイデアがありました

すごし方(わたし):話せる・静かに過ごす、くつろぐ、イベント・交流等に関連したアイデア  
必要なこと・もの(おおやけ):地域を支える機能・仕組み、誰もが使いやすい、レファレンス等に関連したアイデア  
「好きなこと・趣味」からの使い方:本を選ぶ、歴史・地域、情報に出会う/活動が見える等に関連したアイデア

#### ○下記のような具体的なアイデアがありました

- 読む・本を選ぶ・蔵書:ゆっくり閲覧/おすすめの本の共有/分野検索しやすい/豊富な蔵書/選書・除籍
- 相談・情報収集・発信:最新情報の入手(紙・PC)/市制のポータル/ソーシャルワークとの連携/作家等との交流/市内図書館の情報掲示
- レファレンス:司書の充実/座って相談できる/司書との会話/知的情報の収集/行政資料
- 学ぶ、自習室:古文書の保存・管理/自習室の充実/蔵書のテーマ展示・講演会/調べもの
- 歴史・地域、多文化:豊中の歴史がわかるギャラリー/外国籍の方が利用しやすい/多世代・多文化共生
- 保育機能(子育て):本を選ぶ間の託児/子どもを見守りやすい環境/テレワークできる空間(保育付き)
- 誰もが使いやすい:赤ちゃんから高齢者障害者まで利用できる/忙しい人が来れる/若い人/多世代との出会い
- 集う・イベント・交流:団体だけでなく市民が利用できる/ボランティアとの交流/対面朗読室/談話スペース
- 地域を支える機能・仕組み・専門性:学校図書館連携/分館サポート/人員体制充実/タブレット・DVD貸出/生涯学習センターとしての情報発信/家族で来れる/ビブリオバトル会場/豊中市にゆかり
- 話せる/静かに過ごす:子どもがさわいでも気にしなくてよい、本を探せる/集中して作業/ゆっくり本をみる
- くつろぐ:大人が楽しめる/雑誌、新聞を読める/飲食でリラックスできる/座れるスペース
- 飲食:子どもと食事ができる/飲み物 OK/カフェ併設 等

### (3)ステップ3 アイディアから機能配置を考え、

ステップ3での主なアイディアは下記のとおりでした。

### さらにアイディアを広げる

	内容
閲覧室	<ul style="list-style-type: none"> <li>開架の周りの窓側に椅子を配置/資料を複数広げて調べものができるスペース/畳でリラックスできるスペース/くつろげるテラス席/PC 学習室/一般と児童の書架はまとめて配置/書架を一カ所にまとめない/専門性があることを自由に学べる/閲覧スペースでもオープンな取組みができる 等</li> </ul>
閉架書庫	<ul style="list-style-type: none"> <li>閉架書庫を設けず、別倉庫や地域館の図書館ネットワークで対応し中央図書館のスペースを有効利用/減らして開架の面積を増やす/司書以外も自由に出入りできる/外から目立つ場所には配置しない 等</li> </ul>
地域資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史・地域情報は目立つ場所に/北摂地域の各地域の資料を共有できる資料室</li> </ul>
オープンスペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベント実施/多文化・多言語との出会い/相談・会議ができる/書籍持ち込み/スポーツ観戦できるスクリーン/本を通じ人と話し共有する/子どもエリアに囲まれて配置/発表は研修室とオープンスペースを選択できる/立ち寄りでもイベントに参加できる/カフェがある/大人と子どもを分ける/フレキシブルな空間で分けられる/目的に応じて分ける(飲食可能やイベント利用)/自動販売機設置/集会室・研修室と連携した配置/ヤングアダルトをオープンスペースに内包しそれを中心に大人と子どものスペースを緩やかにつなげる/窓側に自習コーナー/自習室横に高校生が話ながら勉強できるオープンスペース/一カ所に集約 等</li> </ul>
児童資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが騒いでも気にならない話せるスペース/一時保育機能/子どもとすごしやすい(絵本を選ぶ、おむつ替え・授乳室)/子どもの声をききながら調べものをする/動物と触れ合えるベランダ/出入口付近で子どもが絵を描ける壁を設置/自由に本と接する書架/子ども向けイベントの実施/日だまりのような本が読めるスペース/階段や入口から離れている/総合案内は子どもを見守れる場所に 等</li> </ul>
レファレンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>レファレンスを分散配置(クイックレファレンスを2階総合窓口横・レベルの高い相談は3階)/職員が各所にいる(カウンター常駐でなくてよい)/開架書架の近くに配置/司書が話しかけやすい(庄内はガラス張り)/インターネットが使える空間 等</li> </ul>
集会室 研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>集会室・自習室は機能を固定化しない・多機能化/集会室・自習室は一体的な空間/仲間と学習できる場/部屋数を多く配置/自由に使える/目的を持ったイベント実施/飲食自由 等</li> </ul>
自習室	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生と一般で分ける/書架の間に配置/窓に面した自習スペース/間仕切りで集中スペース/中高生の利用/図書館になくてもよい等</li> </ul>
飲食	<ul style="list-style-type: none"> <li>飲食可能なスペース/図書スペースと飲食は分ける/1階民間施設に飲食店があれば図書館になくてもよい/自動販売機の設置/複合機能のひとつ 等</li> </ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>目に付く所への配置/エントランス近くのオープンスペースで情報発信/充実したインターネット環境/目につきやすい入口で情報提供(貸出ランキング、司書やボランティアおすすめ本、自分が借りた本のおすすめ情報、イベント案内)/司書が各専門を話してくれる場 等</li> </ul>
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害者が一日滞在できる/点字図書館/対面朗読室・デイジーテキスト作成室は休憩室・トイレと合わせて入口に配置/点字ブロック誘導/対面朗読室を複数配置/対面朗読室を皆わかる場所に配置/誰もが使いやすい(多世代・子育て世代・障害のある方) 等</li> </ul>
外部との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅から文化芸術センターまでつなぐ「豊中文化の道」にある図書館/中央公民館や文化芸術センターとつながる/外から見てもわかる/電車から見える/きっかけ・出会い・いこいの場/駅からのアクセスを便利に/1階は図書館らしく/1階での案内(図書館の取組み・イベント)/駐輪場近くでの返却 等</li> </ul>
建物構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>見える聞こえる吹き抜け空間/EV・階段移動での一体的な図書館/図書館以外との一体性/活動が見える空間/話せる空間も静かな空間もどちらも必要 等</li> </ul>
ゾーニング	<ul style="list-style-type: none"> <li>2階は賑やかな空間・3階は静かな空間/2つのフロアの使い分け/壁を設けず段階的「グラデーション」につながる・離れる(子どもと大人・にぎやか→静か、カフェ→飲食持ち込み→飲み物のみ)/つくりこまないスペース/フレキシブルに使えるな部屋/時間つぶしの人と本を読みたい人のスペースを分ける 等</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊中市のシンボル/団体貸出に特化した場所/オープンだが半個室のテレワークスペース(飲食可)/オーディオスペース 等</li> </ul>

## ◆ 参加者の声・・・ワークショップに参加して

ワークショップでいただいたアンケートの主な内容です。

### 千里文化センター「コラボ」

- ・多世代の方の意見が聞けました。
- ・いろんな立場の参加者で意見交換できて良かった。子育て世代の人が多く、その視点からの提案も貴重
- ・情報弱者の視点からたくさんの意見が出たので良かった。
- ・ワークショップの成果が今後どのように計画に反映されるのか。積み上げ型のワークショップが望ましい。
- ・根本的なことを置き去りにして進んでいるのが納得いかない。良い中央館はできてほしいけれど何のために作るの？
- ・利用する方によって図書館へ期待することや利用の仕方、重きを置いている点の違いを知れた。
- ・視覚障害の方と同じグループで、その実際を知り、考え方も少し変わった。

### 庄内コラボセンター「ショコラ」

- ・いいプランばかりを言うのではなく、切られる部分も同時に市民にしっかり伝えてほしい。
- ・市民の声を大事に聞いてくれたことが嬉しかった。市民に寄り添って聞いてくれた姿勢に感動しました。
- ・他の参加者の意見も聞いたのが良かった。ワークショップでなくてもいいので、今後も情報共有してほしい。
- ・子育てしている方の意見などを伺えた。人の生き方によって考えることや求めていることが異なることに気づけた。
- ・中央館だけでなく、近くにある日常利用できる図書館も必要です。
- ・中央館が具体的にどのように進んでいくのか不安もありましたが、楽しみになるきっかけになりました。
- ・豊中市に住む、働く、あらゆる人が楽しめる場であると良いな。
- ・いろんなアイデアが出せた。

### 岡町図書館

- ・さまざまな立場の方が集って、意見交換するのは、多様な考え方がわかってとても有意義だった。
- ・幼い子ども連れの方は飲食の場所を望まれているのが分かりました。個人的には図書館での飲食は禁止という考えでしたが、どのように対応されるのか楽しみにしています。
- ・保育利用の予定でしたが、思いがけなく子どもも一緒に参加することとなりましたが、皆さんがあたたかく見守ってくださり、「こういうあたたかい空間がほしかったんだ」と思いました。
- ・すべての意見を取り入れることはムズカシイと思いますが、少しでも多くのアイデアを取り入れて、良い図書館ができてほしい。
- ・参加して見識がひろがりました。
- ・学校図書館の支援を期待します。服部図書館もすべてなくすのではなく、少しでも図書館の機能を残してほしい。
- ・立場が違えば気づく点も、困っている点も違うので、それぞれの意見を聞いて気づかされることもありました。
- ・ワークを進行される方の感じが良く、とても良い空気でディスカッションできました。



# ◆ ステップ3 千里文化センター「コラボ」でのアイデア

A班



B班

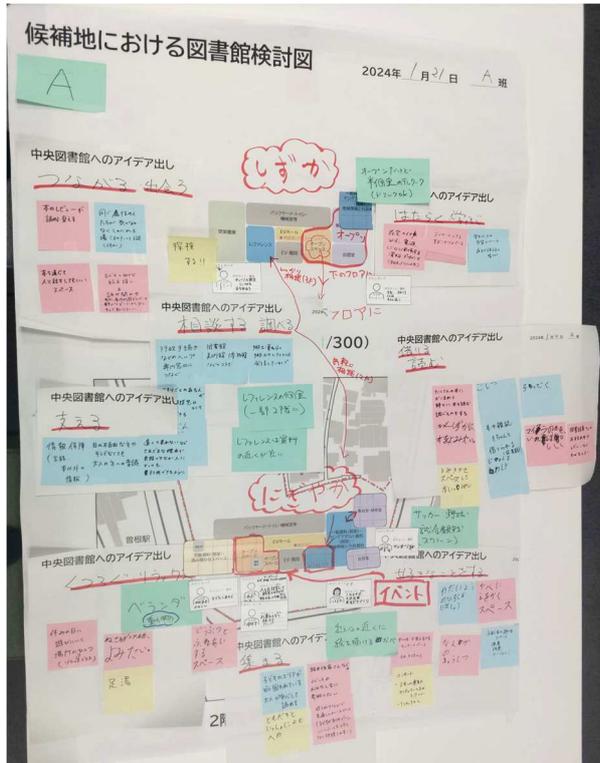


C班



# ◆ ステップ3 庄内コラボセンター「ショコラ」でのアイデア

A班

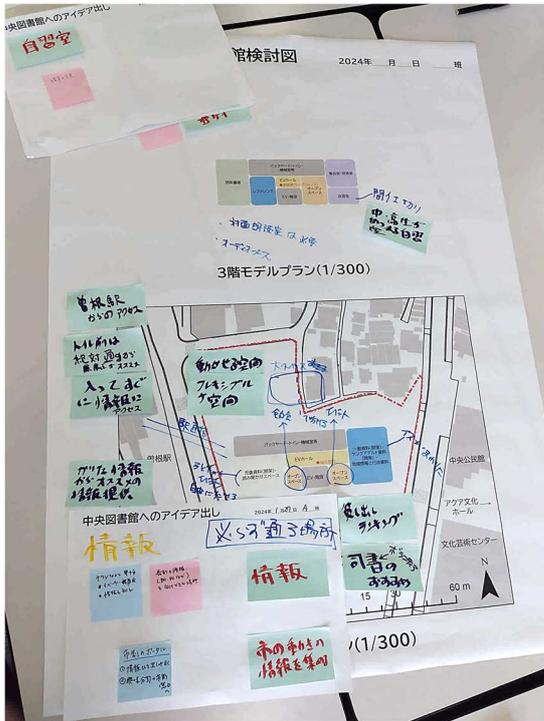


B班



# ◆ ステップ3 岡町図書館でのアイデア

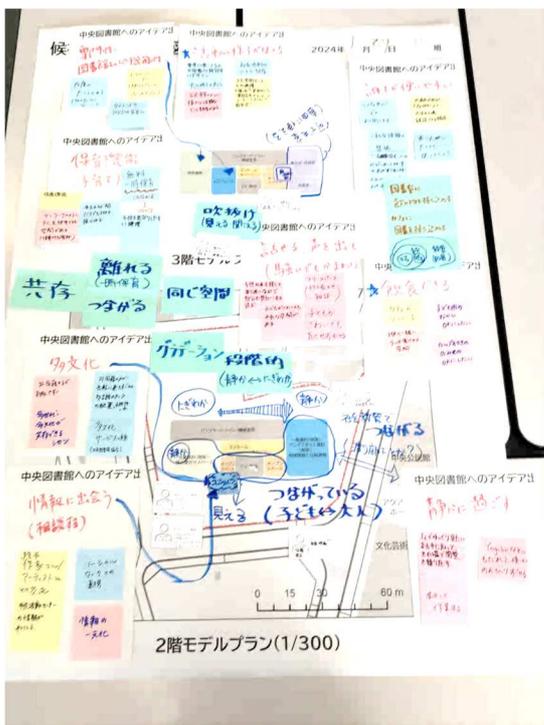
A班



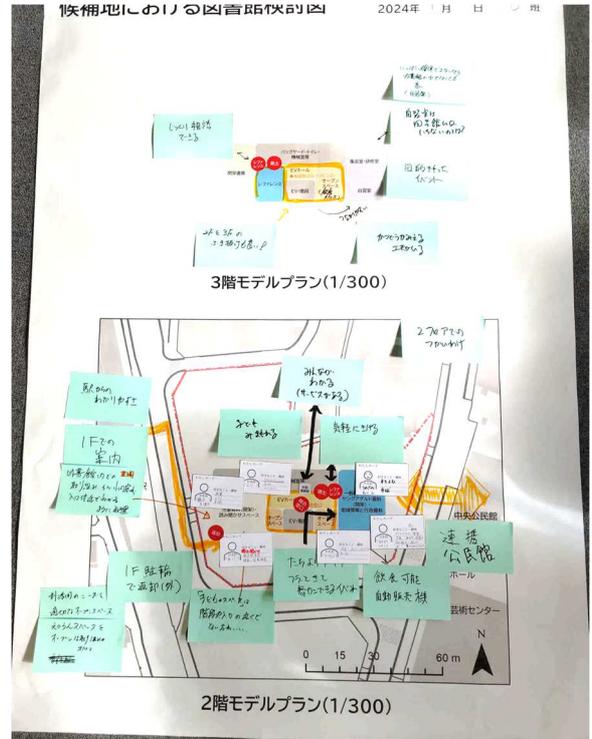
B班



C班



D班



お問い合わせ

豊中市教育委員会事務局 読書振興課

TEL 06-6843-4553(岡町図書館内)

Email okamachito@city.toyonaka.osaka.jp